

めざすゴール



当社は、パソコン用のモニター、駅・空港などの情報や商業施設の案内表示、プロジェクションマッピング、映画館で 사용되는デジタルシネマ機などの身近なものから、安全で快適な生活を支えるためのセーフティ用途まで、あらゆる映像表示装置および周辺機器を開発しています。

大井町で開発された製品は、世界 120 を超える国と地域で、数多くのお客様から信頼と高い評価をいただいています。



部品分別を徹底し再利用



酒匂川統一美化キャンペーンへの参加

SDGsの取り組み紹介

1. 環境配慮型製品の開発 【ゴール 7、12、13】

製品使用時の消費電力削減に取り組んでいます。また、厳しい環境規制をクリアする製品を創出することで、環境負荷の軽減を図っています。

2. 産業廃棄物の分別徹底 【ゴール 12】

映像表示機器には、貴金属、基板、銅線など、リサイクル可能な部品が含まれています。開発サンプルを廃棄する際は、部品を細かく分別し、再利用に取り組

んでいます。また、リサイクル不能な部品についても、処理業者でサーマルリサイクル(廃棄物発電)やマテリアルリサイクル(焼却灰の再利用)を行っています。

3. 海・陸の豊かさを守る 【ゴール 14、15】

大井町や大井高校とともに酒匂川統一美化キャンペーンを実施しています。また、映像表示装置によるペーパーレス普及で、森林環境の保全にも寄与しています。